

## 東駿河湾広域都市計画道路の変更（沼津市決定）

都市計画道路中 3・4・58 号下香貫志下線を 3・4・58 号下香貫線に名称を改め、3・3・9 号八幡原線ほか 2 路線を次のように変更する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・3・9	八幡原線	清水町 八幡 字内屋敷	沼津市 原 字御殿場	沼津市 大手町 三丁目	約 9,510m	地表式	4 車線	27m	幹線街路と平面交差 16 箇所	
幹線街路	3・4・12	千本香貫山線	沼津市 本 字千本	沼津市 下香貫 字外原	沼津市 西島町	約 3,150m	地表式	2 車線	18m	幹線街路と平面交差 6 箇所	
幹線街路	3・4・58	下香貫線	沼津市 下香貫 字汐入	沼津市 下香貫 字塚田	沼津市 下香貫 字塚田	約 470m	地表式	2 車線	18m	幹線街路と平面交差 2 箇所	

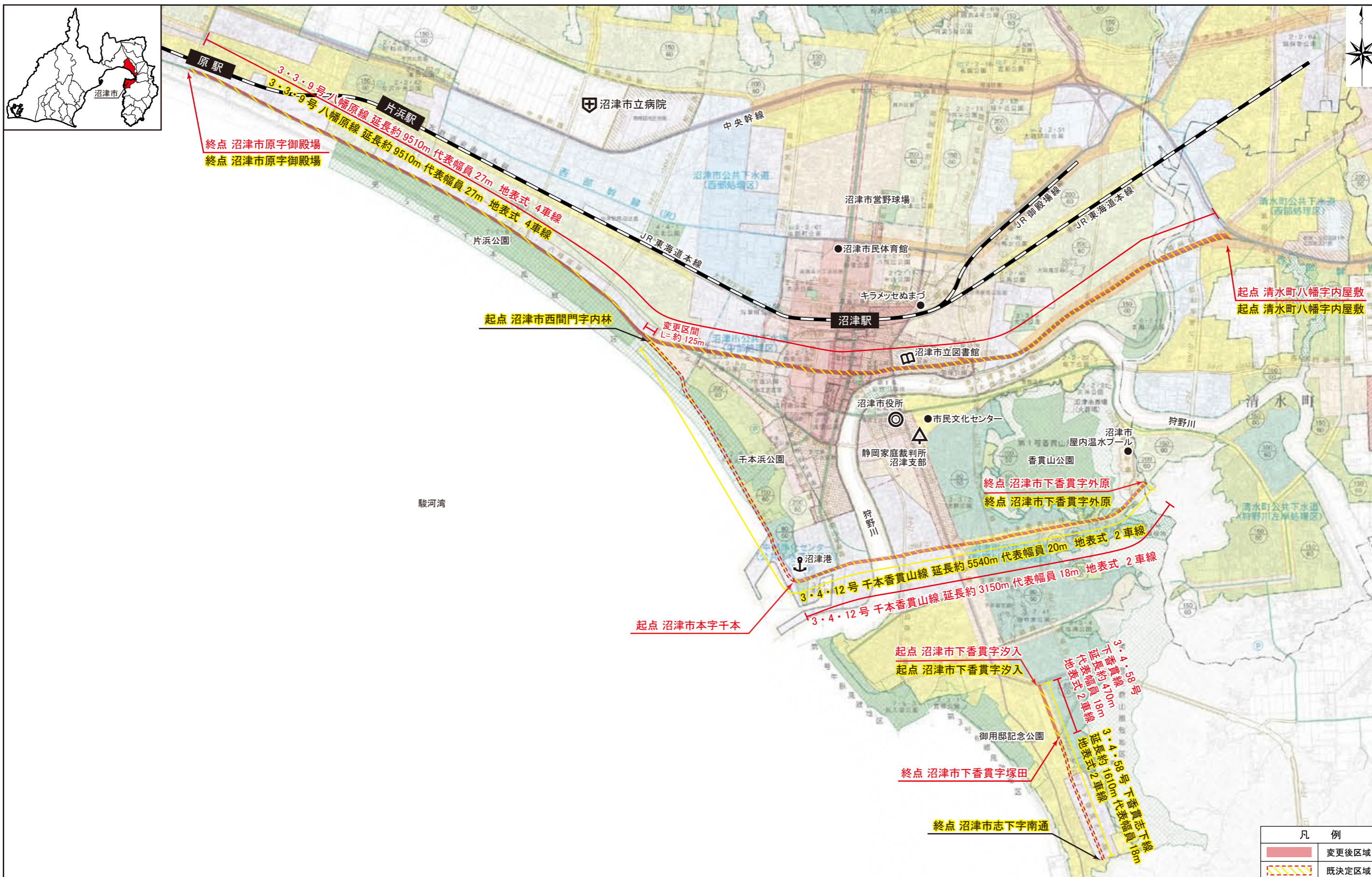
「区域及び構造は計画図表示のとおり」

## 理 由

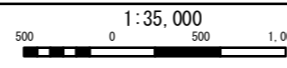
都市計画道路は、都市活動に必要不可欠な都市基盤の一つであり、自動車交通利用のみならず、市街地形成機能や防災機能など、多様な機能を有し、本市の発展の一翼を担う都市施設として、これまで都市計画に定めるとともに、順次整備を推進してきた。その一方で、人口減少や少子高齢化の進展など、社会経済情勢が大きく変化しており、都市計画決定以来、長期未着手となっている道路の中には、時間の経過とともに、都市計画決定当初の必要性等に変化が生じている。

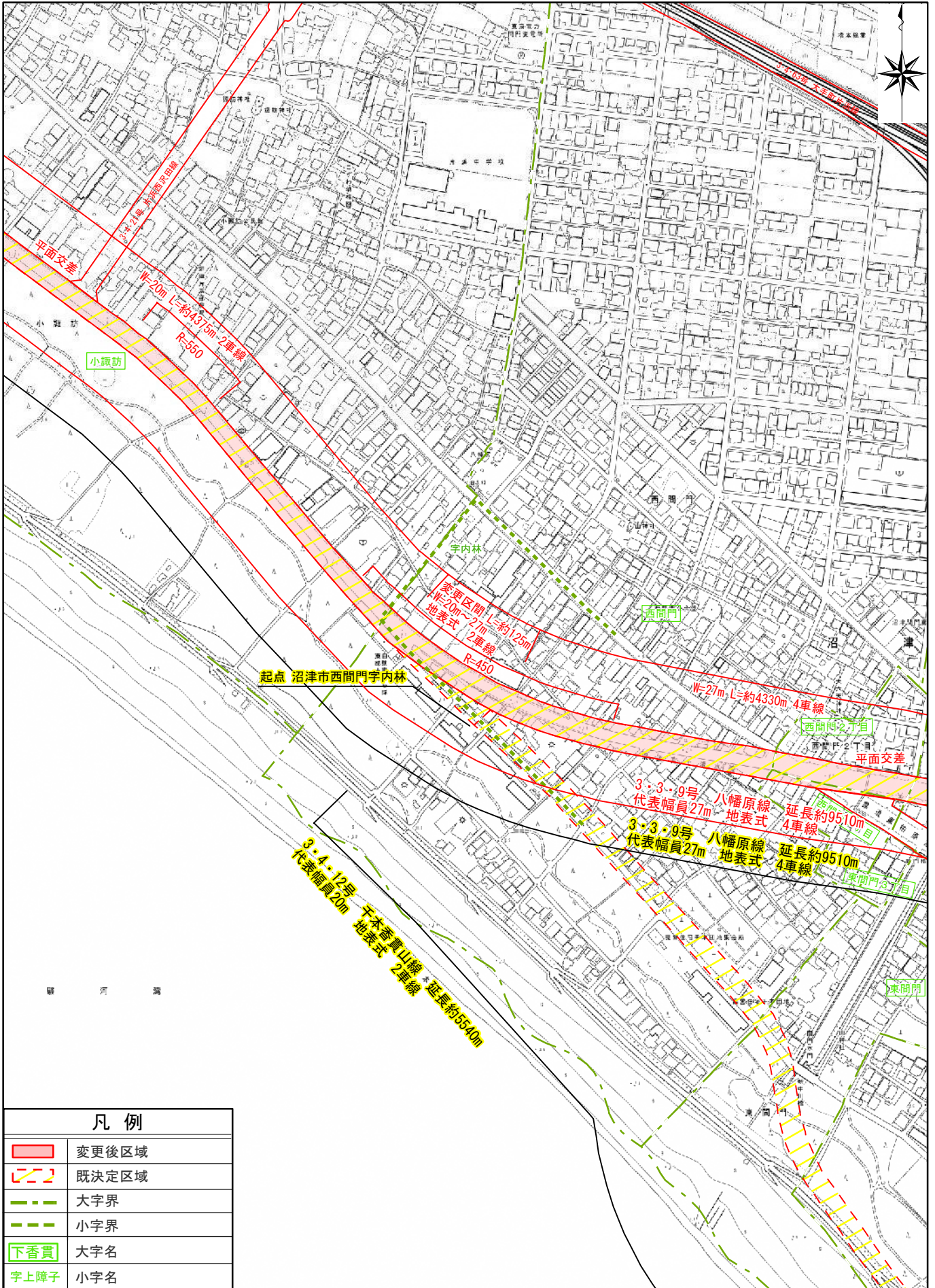
本市を取り巻く環境の変化に対応するため、都市計画道路の必要性等について再検証した結果、都市の将来を見据え都市計画道路網を再構築するため、本案のとおり変更するものである。

位置図



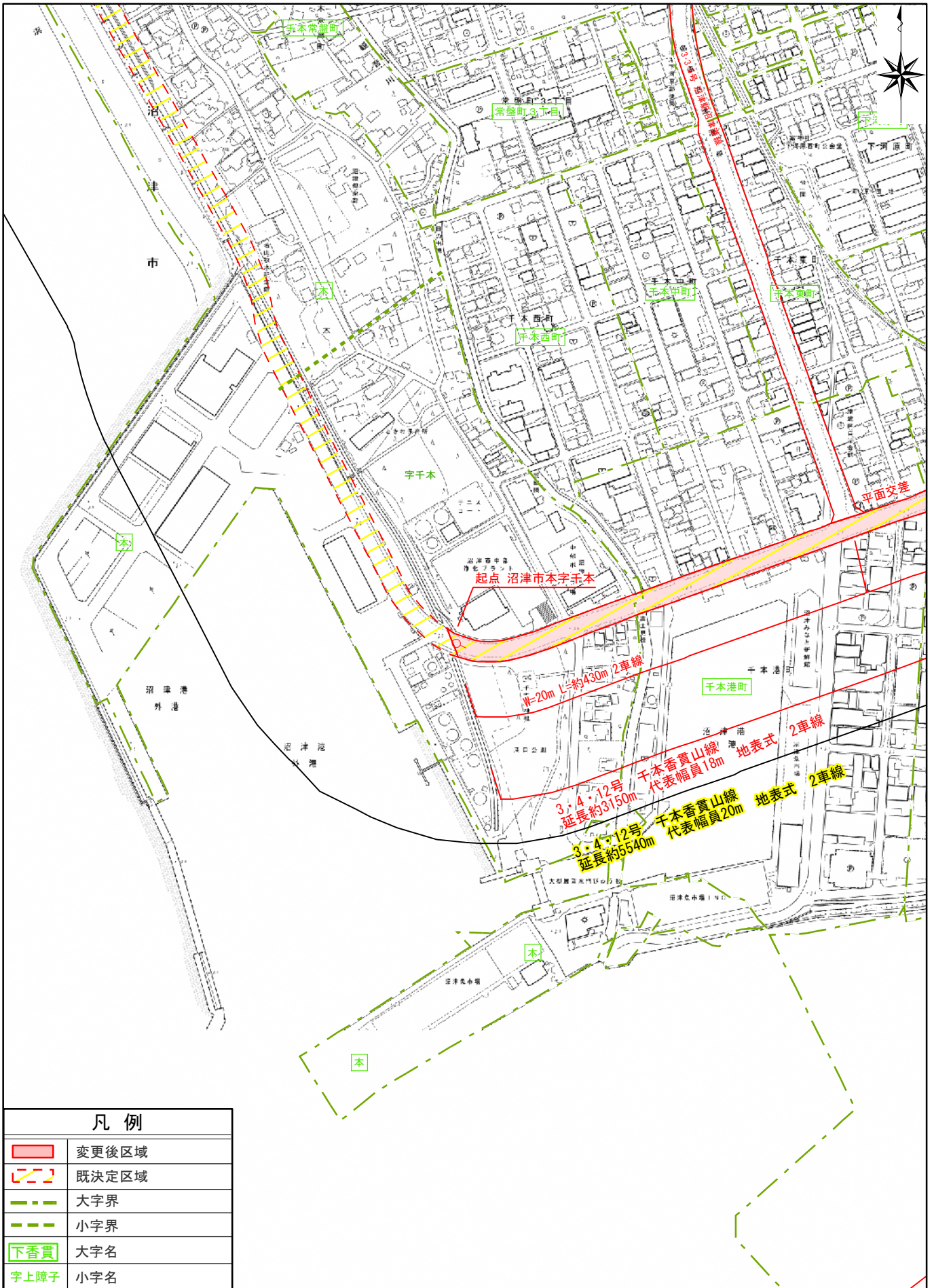
凡 例	
<span style="color: red;">—</span>	変更後区域
<span style="color: yellow; border-bottom: 1px dashed black;">—</span>	既決定区域





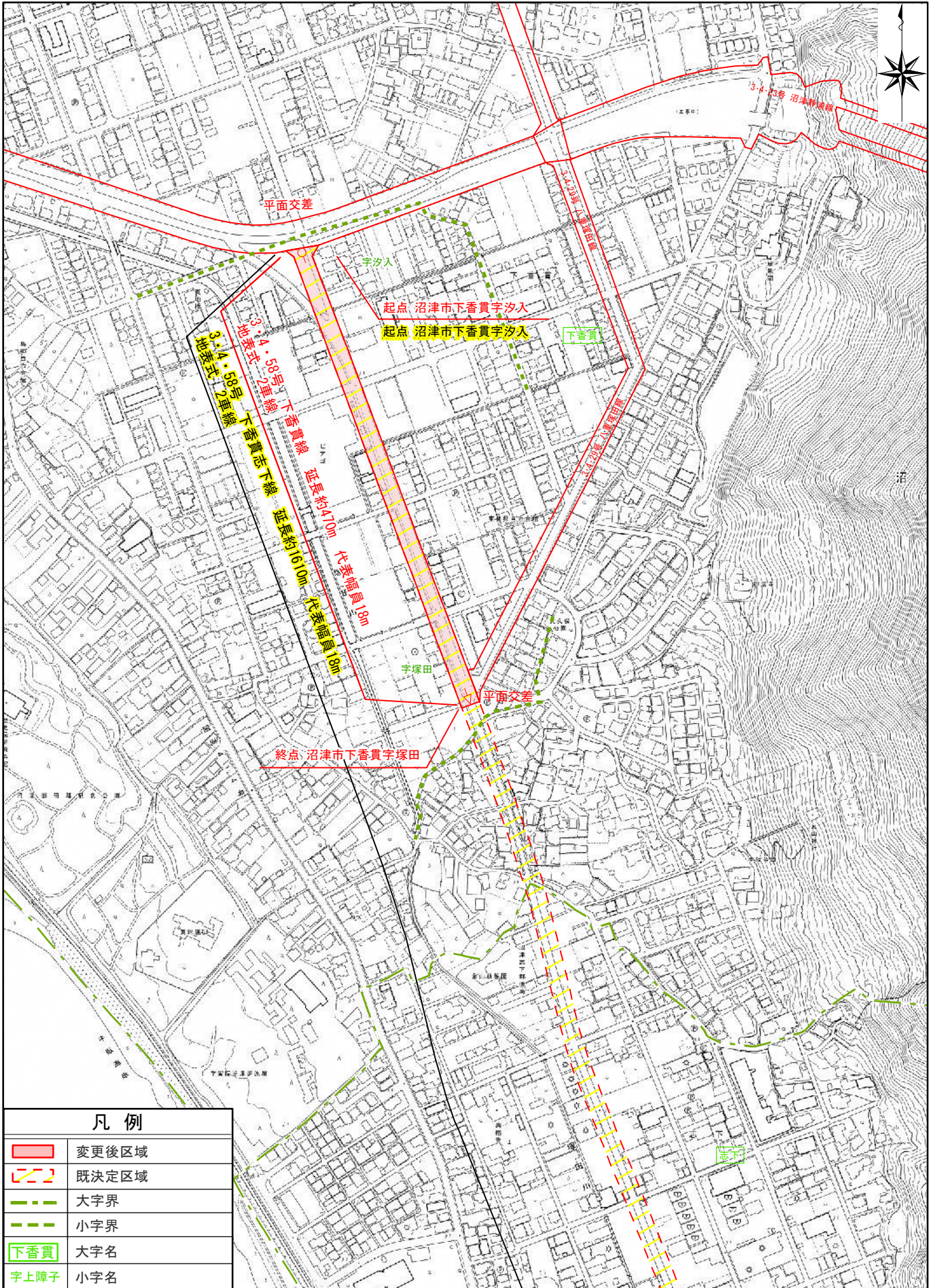
凡例	
	変更後区域
	既決定区域
	大字界
	小字界
	大字名
	小字名





凡 例	
<span style="border: 1px solid red; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	変更後区域
<span style="border: 2px dashed red; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	既決定区域
<span style="border: 1px dashed green; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	大字界
<span style="border: 1px dashed green; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	小字界
<span style="border: 1px solid green; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	下香貫 大字名
<span style="border: 1px solid green; display: inline-block; width: 15px; height: 10px;"></span>	字上障子 小字名





凡 例	
	変更後区域
	既決定区域
	大字界
	小字界
	大字名
	小字名

